

第4回 地域密着型デイサービス運営推進会議 報告書

開催日時	平成30年3月20日 14:00～15:30
開催場所	桜町高齢者在宅サービスセンター 3F
参加者	<p>ご利用者家族： 利用者 ご家族 B 様（3回目） 利用者 ご家族 D 様（3回目）</p> <p>地域住民代表： 行政書士 C 様</p> <p>所在地管轄職員： きた地域包括支援センター 職員（以下：包括職員）</p> <p>桜町センター職員： センター長 認知症対応型通所介護管理者（以下：管理者） 事務員</p>
司会進行	認知症対応型通所介護管理者
書記	事務員
<p>【議事録】</p> <p>1. 開会挨拶</p> <p>2. 平成29年度、認知症デイサービスの活動報告（管理者） 登録利用者数、利用率、要介護度別利用状況、年齢別利用者数については添付資料の通りである。1～2月のインフルエンザ流行の影響のために前年より利用率が低下している。活動内容に関する報告は以下</p> <p>入浴を午前午後とも実施する。 今週より入浴を午前午後とも実施し入浴希望者をすべて受け入れ、利用率75%を目標としていく。ケアマネジャーには電話にて連絡済みだが、反応は良い。4月以降に効果が出るのを期待している。</p> <p>3. 平成30年4月の介護保険改定について（センター長）※添付資料 三年に一度の介護保険改定、主に介護報酬に関する改定が行われることについての説明、桜町センター通所介護事業については、実質マイナス改定となる。</p> <p>4. 平成30年度、事業計画について（センター長）※添付資料 高齢福祉部門および桜町高齢者在宅サービスセンター各事業の計画、目標の説明。</p> <p>5. 意見交換、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・C様・・・入浴を増やすことは、とても良いと思うが人員は足りているのか？ ・センター長・・・職員がたくさんいた時代に比べると少なくなっているが、人員基準から見れば足りている。事業運営的にも増やしていくのは難しい。入浴はルーティンワークな 	

ので軌道にのれば、やりがいもあり、成果物としてわかりやすく家族へのアピールポイントにもなる。

- ・C様・・・利用率と安全性のバランスがとれると良い。
- ・B様・・・家族としてはお風呂に入れていただいて助かっている。家では着替えも一苦勞。
- ・D様・・・利用者の身内としては、訪問入浴などは都合を合わせるのも大変なので、デイ利用目的の一番は入浴である。
今後制度改正で説明のあったリハビリの強化にも期待したい。訪問リハビリを週2回、自分でも簡単なマッサージ等行っている。
- ・センター長・・・訪問リハビリとの連携が評価の対象となるが、加算をとるには書類の整備、人員等が必要となるため、すぐには難しいが今後に向けて考えていく。
- ・管理者・・・前回話題となった家族OB会についてまだ実施できていないが今後検討していく。

6. 次回開催予定： 2018年9月頃

以下 余白